

2023年7月31日

東急不動産株式会社

「東急不動産アルムナイネットワーク」を発足

～元社員と企業の活発な交流を促進～

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：星野 浩明、以下「当社」）は、当社を退職した元社員が参加するネットワーク組織「東急不動産アルムナイネットワーク」（略称：TAN）を発足いたしましたのでお知らせします。

当社は昨年度 DE&I ビジョンを策定し、ステークホルダーの皆様にも多様な価値を提供するため、多様な人材が活躍する組織風土の構築に取り組んでおります。「アルムナイネットワーク」とは「卒業生人脈」を意味し、当社では「多様な人材の活躍」を促す施策の一つとして位置付けました。当組織を発足し元社員とコミュニケーションをとることで、新たな道へ挑戦した方と共創することや、ライフイベントを機に退職した方が再度入社するきっかけになる等、当社と元社員双方にメリットとなるネットワーク組織として活動してまいります。

■ 新たな組織構築による相互ネットワークの促進

当組織に加入した会員に対して、当社からの情報^{※1}を各会員が希望する内容に合わせて発信いたします。さらに、年に一回程度、当社社員と会員が親睦を図る場として総会を実施予定です。

当組織の設立によって元社員の在籍年数に関わらず、より広く繋がり続けることを可能にします。

※1 物件情報の募集・相談のほか、ニュースリリース・社内報記事の発信、内覧会などのイベント招待、採用・業務委託情報の発信など

情報発信イメージ（例）ニュースリリース



【参考】

< 加入フォーム > <https://forms.office.com/r/sCtYzQdk1X>

< 「東急不動産の DE&I」 > https://www.tokyu-land.co.jp/company/diversity_inclusion/

■ 長期ビジョン「GROUP VISION 2030」でめざす、「環境経営」と「DX」の取り組み

東急不動産ホールディングスは 2021 年に長期ビジョン「GROUP VISION 2030」を発表しました。多様なグリーンで 2030 年にありたい姿を実現していく私たちの姿勢を表現する「WE ARE GREEN」をスローガンに、「環境経営」「DX」を全社方針として取り組んでいます。

HD の中核企業である東急不動産では「環境先進企業」をめざして様々な取り組みを積極的に進めており、2022 年末には事業所及び保有施設^{※2}の 100%再生可能エネルギーへの切り替えを完了しました。

※2 一部の共同事業案件などを除く

貢献する SDGs



東急不動産ホールディングス「GROUP VISION 2030」について

<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/group-vision-2030/>

東急不動産ホールディングス「中期経営計画 2025」について

<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/ir/mgtpolicy/mid-term-plan/>